

青葉通駅前エリアのあり方検討協議会 第3回交通処理ワーキンググループ 議事概要

日 時 令和3年11月1日(月) 10:30~12:00
会 場 仙都会館8階会議室
議 題 社会実験に向けた交通施設の配置案、シミュレーション実施ケースについて
配布資料 次第
本日の座席表

【資料1】第3回交通処理ワーキンググループについて
青葉通駅前区間周辺地域における交通の現状
社会実験に向けた交通施設の配置案
今後のスケジュール

○主な意見等

【本日のWGでの議論について】

- ・今回の青葉通駅前整備は100年に一度あるかないかのチャンスである。現在人気が高いと言われる札幌・仙台・広島・福岡という政令指定都市の中に、将来的に仙台が並んでいられなくなることを危惧している。そうなってしまうと、人口がより流出してしまい、観光客も減少して単なる通過点になってしまう。それを防ぐためのプロジェクトの1つになりうる。仙台の将来という高い視点から考えてほしい。
- ・賛成反対に意見が集中すると、議論の中身が成熟せず、他の案が検討できなくなってしまうことも懸念されるため、賛否の意見は控えていただき、考えるべき点や評価すべき点といったような形での意見をいただきたい。
- ・本日は、事務局の案を理解いただいた上で、シミュレーションでの検討対象を絞り込むような形での意見をいただきたい。ただし、本日の意見で全て決定するわけではない。
- ・交通に関しては、仙台市地域公共交通計画が今年度に策定される予定であり、それによって公共交通の再編等が議論にあがってくる可能性もあるため、まだ不確定要素が多い。したがって、あわてて何かを決めるということではないため、時間的な余裕が少しあるという想定で意見をいただきたい。

【交通施設配置案について】

- ・来年度に向けた社会実験の中で、いずれの案でも、基本的に通行止めまたは一部通行止めにした時には道路面積が減少してしまう。その中で、例えば平日8時台では114便のバスを新設・既設のバス停あわせて7箇所停車させると、単純計算で1箇所あたり16便、つまり4分に1便程度の発着となる。更に既存のバスもそれらのバス停に停車すると、乗降のための駐車時間が多くなり、移設先のバス停がある路線の渋滞が激しくなるのではないかと思う。

- ・バス停やタクシー乗り場を移転する場合の案について、現時点で道路空間を最大限活用している状況であるため、整備によって道路空間そのものが減少するのであれば他の場所へ移転すること自体が難しいのではないかと思う。
- ・トランジットモール化案②と③について、EDEN から旧さくら野側へバス停を移すということだが、10 箇所を 5 箇所に集約する案になっているが、旧さくら野側に 10 箇所のバス停を設けるのか、5 箇所に集約するのかについて確認したい。
- ・青葉区管内は他の署に比べて自転車の事故が非常に高い割合になっている。トランジットモール化案③では自転車専用通行帯の指定をしているが、この方法ではバスと自転車が交錯する形になる。したがって、バスが乗降のために長時間停車する場合は自転車の通行が難しくなるのではないかと思う。歩行者、自転車、自動車の分離という点では自転車道という形もあるので、そうした整備方針も検討していただきたい。
- ・フルモール化案の場合は、青葉通駅前区間はバスが入ってこないということで道路面積が減少するということがあったが、道路の方を逆に公道を拡げるといったところまで考えるのかどうか、あるいは既に考えられているのかについて教えていただきたい。
- ・フルモール化案の PARCO 前から仙台駅西口の一般車降車場への動線は荷さばき車両のみで、一般車は利用していないのではないか。
- ・青葉通駅前区間の道路を縮小することに対して、他を拡張する可能性はないのか。例えば、民間の一階部分をピロティー的使用するといったことは、協議のテーブルにあがっているのか。
- ・トランジットモール化各案、フルモール化案の資料に使われている平面図について、青葉通のエレベーターはペDESTリアンデッキと地上とは繋がっているが、地下とは繋がっていないのではないか。また、青葉通の地下出入り口についてはあおば通駅の出入り口ではなく、地下鉄の出入り口も兼ねているため、確認の上で修正いただきたい。

【R4 年度社会実験について】

- ・トランジットモール化案②、③やフルモール化案ではバス停の移動が発生する。来年度実施予定の社会実験においては、バスを利用されるお客様への案内を、実験期間中は終日行わないといけないと思うが、この部分を交通事業者の方で対応することは難しいため、社会実験を実施するにあたってはこの点に配慮いただきたい。
- ・社会実験を行うにあたって、回送バス、あるいは運行するバスの所要時間の増加によって乗務員数に一定程度の影響が生じる可能性がある。その場合は人件費の増加や一部の便を運休せざるを得ないという影響が生じる可能性があることは承知いただきたい。

【交通シミュレーションについて】

- ・交通シミュレーションの中でバスの長さは考慮されるのか教えていただきたい。
- ・交通シミュレーションでの交通量の条件は、今現在の交通量を想定しているということ

- よいか。今後、状況によっては交通需要が増減することも考えられるが、そこは考慮せず、まずは交通需要を現在のものに固定してシミュレーションを回すという形でもよしいか。
- 具体的に事業の形が見えてきた際には、将来の需要も織り込んでいかないと実際のバス需要やタクシー需要が読みにくくなるかと思うので、その点は今後の検討課題かと思う。
 - 現状ベースで交通シミュレーションを実施するとして、本日の資料の中で都市部の交通量が過去に比べて低下したという説明があったと思うが、今後どちらかと言えば街中の交通量は減っていくというような傾向になるのか。
 - 可能であれば、代表的なケースだけでも、将来交通量が減少した状況でシミュレーションも実施してもらえると、将来にとってはどの案が良いのかを判断しやすくなると思う。
 - 社会実験のためのシミュレーションという意味では現況ベースでよく、目的に応じて使い分けていただければありがたい。
 - 次回 WG では今回示していただいた4案について交通シミュレーションの結果を示していただくということでもよしいか。それとももう少し絞った方がよいか。

【交通処理 WG の進め方等について】

- 本日の議論で交通施設の配置案があり、今後の進め方（資料 P.30）の中にも交通施設の配置案が続いているが、社会実験のことか、将来ビジョンに向けたものか、どちらか。
- 本日の協議の目的もそうだが、資料にある交通施設の配置案について、社会実験を見据えたものなのか、ビジョンに向けてのものなのかどちらか。前提が示された上での資料、それに対する意見になっていないと、資料・意見を公開していく上で誤解を招く恐れがある。
- 例えばフルモール化案のバス停配置について、既存の環境で実現性が高そうなものという案になっているが、これがビジョンかと言うとそうはなってほしくない。
- せんだい都市交通プランをはじめ色々な計画があり、他にも西口バスターミナルは整備中であり、バスタプロジェクトという話もある中で、今、青葉通駅前エリアのあり方だけで計画してしまうと、青葉通駅前エリアの整備計画自体が小さくなってしまう。大きいビジョンで、社会実験のことに限らず資料の見せ方や意見の取りまとめを工夫してほしい。
- もっともな意見と思う。本日の議論に関して言えば、今後ビジョンを検討していく上で、どのような影響が出るかを検討する必要がある、そのための案ということでご理解いただきたい。これがそのままビジョンになるわけではないが、視野には含めている。
- どのような影響が出るかを交通シミュレーションによって検討するにあたり、どのようなケースでシミュレーションをすれば良いかについて意見をいただきたい。
- シミュレーションの案を絞ることが本日の目的だったかと思うが、いずれの案を実施しても懸念があるのではないかというのが委員の皆様の率直な受け止め方ではないかと思う。
- いずれこの4つの案それぞれで賑わいが創出されるというのが市の考えであるのであれば、交通上最適な案を1つ作成し、それに対して交通事業者様からご意見をいただいて、実現性について協議したほうが良いのではないか。

- この4つの案から1つに絞ってこれでどうだと言っても皆さん判断がなかなかできないのではないかと。
- 交通にとって最適な案がまちにとって最適かどうかは別の問題になってくる。交通効率性が最適な案と利用者が最大化される案とでいくつか出てくると良いと思う。この場で1つ、2つに絞るのは確かに難しいと思う。
- 大きな問題がないのであれば、交通シミュレーションについては現在の案で実施していただき、今後さらに詳しく検討する案を絞っていくことを検討してはいかがか。
- 全ての交通シミュレーションを実施しなくとも、例えばバス停数が10箇所から5箇所に減少した時に、それだけで実現性にNGが出るのであれば、シミュレーションを実施する必要はない。このようなシミュレーションを実施する前のふるい分けをすれば、全ての案をシミュレーションしなくても議論はできるのではないかと考える。
- 今回示したいただいた案をベースとして交通シミュレーションを実施していただき、詳細な説明をいただいた上で、案を絞っていくという形にさせていただければと思う。
- あわせて、次回以降、社会実験の内容が見える形とし、交通処理の対応についても協議させていただければと思う。

以 上